

## 「晴れの舞台」

おはようございます。

今日は、「晴れの舞台」というお話をしたいと思います。

辞書で調べたところ「晴れの舞台」とは「大勢の前で何かをする名誉な場面」と書いてありました。また、この「晴れ」とは、天気「晴れ」ではなく、古い日本語で「特別な日」とか「お祭りの日」という意味です。例えば、七五三や成人式、結婚式などで着るきれいな着物、これを「晴れ着」、大勢の前で名誉なことをしたことを誉められるのを「晴れ姿」という使い方をします。

さて、本校は、東京都教育委員会から町田市忠生中、中野十中の三校が研究推進校に指定され、生徒にとってどのようにしたら「わかりやすい授業」をすることができるかという研究を進めてきました。具体的には、すべての教科で授業の初めに「ねらい」を黒板に書いて何をするのかを明らかにすること、授業の途中でつまづかないような工夫をすること、廊下や教室内に学習に関連した内容を掲示して環境を整えることなどです。先週の金曜日は、その本校の取り組みを見てもらうために、都内の大勢の先生方がお見えになりました。遠くは、新島から来られた先生もいました。

まさしく、金曜日は本校にとって「晴れの舞台」であり、大変名誉な日であったと思います。この2年間に渡る研究は、先生方の教え方を工夫し、「わかりやすい授業」をすることによって、皆さんの学力向上につながるようにしたものです。これからも先生方は、研究協議会でいただいた様々な意見を参考に、より「わかりやすい授業」に向けて工夫と改善を重ね、ますます皆さんの学力を向上させて、「夢と希望」が実現できるように頑張っていきます。

また、本校に大勢のお客さまをお迎えするにあたり、さらに2つの良かったことがありました。一つは、整理整頓されたきれいな環境で授業をすることができたことです。前日に、全員が先生方といっしょになって、普段は掃除ができないところまで大変きれいにすることができました。以前、朝礼でお話ししましたが、「環境は人をつくる 人がその環境をつくる」です。机の上や机の中がきれいに整理整頓されていると、頭の中も整理されるとともに勉強するぞという心構えもできていきます。毎日の清掃活動をしっかり行うことでこのきれいな学校環境を維持していきましょう。

もう一つは、学校に来られた方々に対しての「あいさつ」です。来校された先生方から「どの生徒からも笑顔であいさつされ、大変気持ちよく過ごすことができました」とお褒めの言葉をいただきました。本校に来られる人はみんなお客さまです。これからも「笑顔であいさつ」を続けてください。

今回の研究奨励校としての協議会は、本校にとって特別な日、すなわち「晴れの舞台」は、向島中の生徒も先生も大きく成長させてくれました。この日のことを忘れずに、「過ごしやすいきれいな学校」、「笑顔であいさつのできる学校」、「みんなが落ち着いて授業を受けて実力のつく学校」を目指して、ますますよりよい向島中にしていきましょう。